



『社内を闊歩する委員会制度』

コロナ禍の三年間は、社内の断絶が進み、重苦しい雰囲気の日々でした。お互いの連携が希薄になり孤独感に襲われる日々でした。コロナによる緊縮が解禁された現在、社内の活気・自由・幸福・連帯を取り戻すべく委員会制度を再会することになりました。

委員会の中には、社員の幸福度アップを目的とした会もあります。多くの方が、自由に活動できる委員会に加わり、享受されることを期待します。



株式会社 悠遊社 代表取締役 寺河 駿

代表取締役社長 寺河 駿



『モンゴルから医大生来日!!』

モンゴルのイクザサグ国際大学・医学部・医師学科の八名の学生が、大学を卒業する前に必要な実務経験で、日本、そして悠遊社へ行く道を選び、十ヶ月の間、研修を行います。

悠遊社の各施設で働きながら、日本語・介護・日本文化を勉強します。

「ものごとを早く行う、どんな人にも親しみを持つことが出来ます。目標を向けて常に」



向上心を持って努力し続けることと、一度決めたことは最後までやり抜き、目標を達成することを心掛けています」と、有料よろこびで実習を行うウヌルさんは、熱く語りました。



『各種委員会の発足』

六月二十八日の「ブロッケ長・部門長会議」で、「委員会」を立ち上げることが決まりました。社員の任意参加により、各チームの委員会で、スキルアップ・コミュニケーションや社会参画などを自主的に行う事を目指しています。

委員会は先のとおりで、名前と担当者は暫定のものです。

- ・ 社会参加(河村・金子)
- ・ 従業員満足度(莖田・深田)
- ・ 顧客満足度(定岡・林)
- ・ 安全衛生「予防」(日尾・網野)
- ・ 技術向上「介護技術」(日尾・網野・新開)
- ・ コンプライアンス(徳原)
- ・ 角田)
- ・ もしドラ(日野・福島)
- ・ IT「ワイズマン
- ・ セキュリティ」(梶原)
- ・ 研修「委託」(網野)
- ・ 日尾・新開)

『会話型AIの活用を考える』

昨今話題のAI(人工知能)チャットですが、実はゆうゆう新聞の記事でも既に使われています。もちろん個人の思いのこもった文章などではなく、一般的な記事として文章の作成に利用しました。実際には生成された文章を元にして枠内に納めるための編集を行い、その段階で内容の検証や独自の記述を加えています。

初めから文章を考えるよりも、効率よく作成することが出来るので、実用に足るものでした。さて、これらのAIとして、ポピュラーなのが①「ChatGPT」で、②マイクロソフトの「Bing」、③グーグルの「Bar

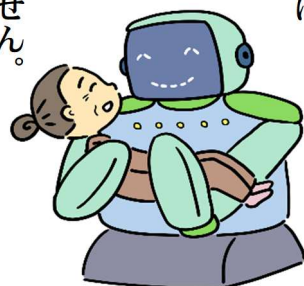


d)ですが、それぞれの特徴や挙動を検証してみました。ただし、この結果は流動的かつ進化します。それがAIだからなのです。

①の特徴は硬めの文章で公式文章向き、②はお問い合わせの回答のよう、③は検索エンジンで培ったノウハウが生かされていて、速度と正確さは少し上かなという感触です。

AIが答える回答は限定的な事実に基づいたものですが、元となるデータに間違いがあると嘘の解答を導きます。

AIに「愛」を尋ねると言語データから要領よく説明したり、表現することは、



「愛」を愛したママを愛したように、利用するあなたを愛してくれることはありません。

社会通念上不適切な(自己のシステムに不利な)回答はしないし、鉄腕アトムのような正義感も持つことはありません。

人が、それを利用するとき適切な判断を行うことで、「道具」としてはとても優秀なもので、必ず役に立つてくれると思います。

利用に当たっては、懸念されることがあります。それは質問や文書作成の段階で、「名前などの個人情報」や「企業秘密」に関する文言を入力してしまうことです。便利なものでもリスクは必ず付帯します。それに十分配慮したなら、必ず良いツールとなるでしょう。

今回は人と会話するAIについて書きましたが、介護ロボットの中にもAIは組み込まれていて、カメラやセンサーと連動して離床や体調不良を検知し警告を出す等々、すでに福祉業界、悠遊社の中にもAIは根付き始めています。(この投稿はAIを使わないで作成しています)

『七月誕生日職員』

福利厚生の一環として正社員10,000円・パートさん5,000円の誕生日お祝い金を支給いたします。

- GH あんど 村上 祐子
- 山本 一美/GH あすなろ 本間 まゆみ・西岡 いずみ/あすなろ 北内 千ヨの里 山口 三佳
- デイこぶしの花 三好 環/デイさくら 真鍋 智恵子/サ高住住んで 民家近見 渡邊 千恵子
- 経理課 佐伯 善一郎
- 小規模 ゆうゆう 片岡 雄貴・松田 賢輔/デイゆうの季節 横山 俊翔・藤原 美穂/有料 ゆう三島 定岡 智子
- 松山キッズ 竹田 まゆみ/GH 重信の郷 岡崎 尚之・宮岡 陽子/サ高住 ゆうゆう 春日 チユー ティ タオ・隅田 秀志・木村 清子/デイ ゆうゆう 山口 智文/有料 ゆうゆう 菅能 浩二・國澤 豊子・越智 貞夫/新居浜訪問 山田 悦子/小規模 ゆうゆう 針田 圭エン ユイ ダット
- サ高住 ゆうゆう 東石井 福浦 光/東石井訪問 井口 かすみ/シヨ トゆうゆう 大洲 小西 由美/デイ ゆうゆう 大洲 坂本 夏希/サ高住 ゆうゆう 土居 浜田 美保
- サ高住 ゆうゆう 南斎院 高木 仁美・河野 サヨコ/GH 優瑠里 渡辺 知子・山下 美紀/サ高住 ゆうゆう 北条 山本 紀美江/出向 TP 加藤 敬子

ボランティアによる『セラピー・ドック』を開催しました。利用者様・家族様・地域の方々も参加され、楽しい時間を過ごすことが出来ました。



セラピードッグは、訓練を受けて心理的な支援や癒しを目的として人々に接する事ができる犬たちです。触れ合うことで、心理的な支え・ストレス軽減・運動と活動の促進に加え、高齢者の自己表現やコミュニケーション能力の向上に役立っています。



SONYが開発した犬型AIロボット「aibo」などもセラピー効果がありますが、生きている本物の犬との触れ合いには及びません。

「この味噌汁は、家の味噌汁と一緒に美味しいわい。田舎味噌じゃのう〜」
「あ〜、美味しかった。上げ膳・据え膳で食べらしてもろてバチ当たらないなあ〜」
と、みんなの笑顔で1日が始まりです。ご自身で下膳される方は、



「今日も、美味しく、召し上がらせて頂きました。いつも、残さず食べさせて頂いています。この、お食事は何時でも美味しいです。」
と厨房職員に毎朝伝えてくださいます。職員は毎朝、入居者様のそんなうれしい声で1日が始まります。何より、うれしいお言葉です。

コラム

社員間での勧誘(商品販売・マルチマが商法・宗教など)は、相手の意思を尊重する事が大切です。勧誘はあくまで提案であり、相手が断る場合もあることを理解しましょう。無理に強引に勧誘を続けることは避けてください。

相手が提案に関心を持った場合にのみ、適切な情報を提供しましょう。たとえば、商品やサービスの特徴や価格、利点などについて正確かつ明確に伝えることが大切です。相手の個人情報取得する場合、適切な手続きとプライバシーの保護を行いましょう。個人情報不正利用や漏洩を防ぐために、関連する法律や規制を遵守することが重要です。相手が明確に断る場合や興味を示さない場合は、しつこく勧誘を続けないようにしましょう。また、迷惑な連絡や営業活動を行わないように心掛けてください。勧誘の場所やタイミングには注意が必要で、人々がリラックスやプライバシーを重視する場所や時間帯では、勧誘を避けるべきです。勧誘の際には誠実さと礼儀を持って接することが重要です。相手の意見や感情を尊重し、丁寧な態度で接することで、信頼を築くことができます。これらのマナーを守ることで、相手とのコミュニケーションが円滑になり、より良い関係を築くことができます。
(ChatGPTで作成しました)

悠遊社になってから、コロナ感染予防で書類でしか出来ていなかった運営推進会議を初めて開催出来ました。会議の後、ご家族と利用者様と一緒に畑でジャガイモ掘りを楽しみました。



みなさん張り切って収穫していただいて、採れたてのじゃがいもを茹でて食べていただくと「おいしい!」「毎日でも食べられるわ」と大絶賛でした。



秋にはカボチャとサツマイモの収穫も楽しんでいただけるように、しつかり育てたいと思います。

優瑠里デイサービス釜倉には庭があり、季節のお花が咲いています。



6月に入り近くの双岩スポーツパークにアジサイを見に行きましたが、工事の関係で中には入れず、帰ってきました。その後、利用者様皆さんで優瑠里デイサービス釜倉のお庭でお花の鑑賞を行いました。



お花を見ながら「かわいいな〜」「挿し木ができるな〜」と利用者様の顔はやさしい笑顔いっぱいでした。そして、このお庭はある男性利用者様が、優瑠里デイサービス

その表情とお言葉に私たちスタッフもなんとも言えない喜びを感じます。



「全社共有」が変わります!!

IT管理より全社共有を管理しているクラウドサーバーを新しい場所へ移転します。現在はブロック単位で同じアカウントとパスワードで使っていますが、今後は**管理者一アカウント**となりパスワードも違うものになります。今後の予定は、7月中旬に管理者のパソコンに訪問またはリモートで設定をします。

各管理者の皆様によつていただくことは、現在使っている**「全社共有」の中にある不要なファイル**を削除する事です。

引越前に不要なファイルや全社に共有する必要のないファイルは全て削除してください。ブロック共有の場合も同様に**ブロックで共有する必要のないものを削除**してください。イメージとしては引越しのときに新居へ古い家のゴミを持っていかないのと同じです。

梅雨真最中ですが、各施設から楽しい活動の報告を頂き、ほつくりとさせていただきます。新聞に掲載できなかつたものは、facebook等の公式SNSで紹介させていただきます。

皆様の「見たい」「知りたい」や福祉関連の話題などもぜひリクエストしてください。本格的な夏がやって来ますが、健康に留意して乗り切りましょう。

編集後記

さて、悠遊社も外国からのスタッフが増え、グローバル企業になってきました。異文化交流などの記事も、担当でなくても大歓迎ですので、ぜひともお寄せください。新聞に掲載できなかつたものは、facebook等の公式SNSで紹介させていただきます。

皆様の「見たい」「知りたい」や福祉関連の話題などもぜひリクエストしてください。本格的な夏がやって来ますが、健康に留意して乗り切りましょう。



発行 株式会社悠遊社
編集 広報担当
連絡先 愛媛県松山市余戸南 二、二四、三十八
電話 〇八九九六五、一九九〇
連絡先 koho@yuyusa.co.jp
配布 令和五年毎月一日